

PaKoMa

DIY工房

納得のいく工具で
こだわって作る本格DIY

指導



日本日曜大工クラブ会員 / DIYアドバイザー
やなせ 梁瀬純一先生 佐藤江美先生

透明アクリル板の上に集成材を乗せた

二重天板のテーブル

木製のあたたかさを感じるテーブルですが、
木の天板をはずすと、その下には
透明アクリル板の天板が…。
コンパクトサイズなので、
サイドテーブルとしても重宝しそうですね。

夏には透明アクリルの天板に。テーブルの下に
観葉植物や金魚鉢を置いて涼しそうな演出を。



電動工具



NEW

充電 マルチ
インパクトドライバー
EZ6507



NEW

充電 マルチ
インパクトドライバー
EZ7206

《工具協力》松下電器産業(株)

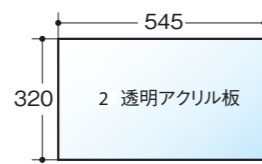


パコマ 2007年11月号掲載

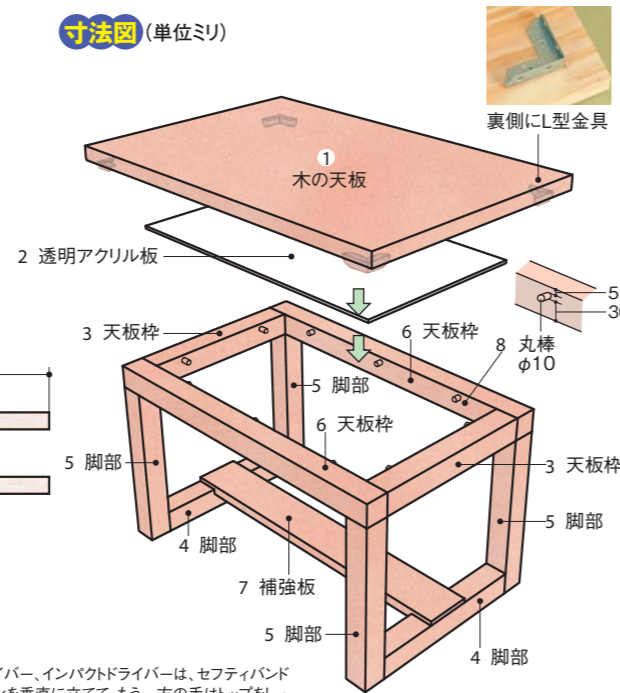
●集成材 25×450×800 1枚



●透明アクリル板 5×320×545 1枚

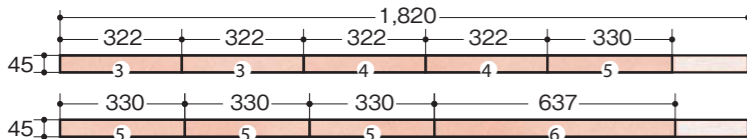


寸法図 (単位ミリ)

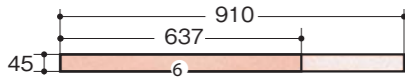


裏側にL型金具

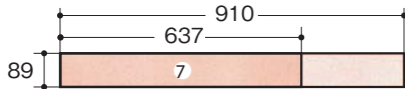
●ムク材 45×45×1,820 2枚



●ムク材 45×45×910 1枚



●1×4材 19×89×910 1枚



●丸棒 (直径10 長さ45)



取材協力/ホームズ 堺浜店
電動工具/松下電器産業(株)

◎マルチインパクトドライバー、インパクトドライバーは、セフティバンドに腕を通し、木面にボディを垂直に立てて、もう一方の手はトップをしっかりと押さえて安定させるのが、安全に上手に使いこなすコツ。

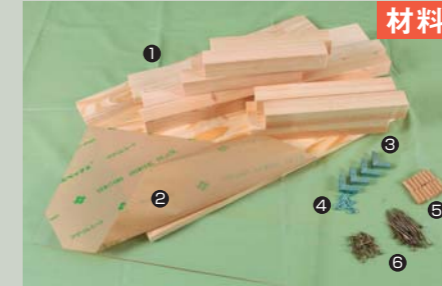


マルチインパクトドライバー インパクトドライバー



工具・用具

- ①電動工具(パワーカッター、マルチインパクトドライバー、インパクトドライバー) ②木工用ボンド ③ハンドサンダー
- ④カンナ ⑤ノミ ⑥カネジャク ⑦ドライバービット(木工用) ⑧下穴キリ小、プラスネジ ⑨メジャー ⑩鉛筆
- ⑪ノコギリ ⑫木ヅチ



材料

- ①木材/集成材・ムク材・1×4材 ②透明アクリル板
- ③L型金具 (※L型金具用ビス(16))
- ④丸棒(直径10、長さ45)
- ⑤木ネジスリム(65・35)



7

丸棒用の穴をあけた部分に、木工用ボンドをつけてから丸棒をたたき込み、出た部分をノミで削るか、紙を一枚当ててノコギリで木目に沿って切り、カンナかサンドペーパーで平らにする。



4

脚部をコの字型に2組組み立てる。作業手順は右記3と同じ要領。



1

木材に図面どおりにスミつけて、パワーカッターでカットする。(ホームセンターでカットしてもらえるところもあります)



8

木の天板の裏側に、滑り止めのL型金具を4カ所ビスでとめる。全体をサンドペーパーでなめらかに磨く。



5

2組の脚部をつなぐ補強板は、両端をL字型に切り落としておく。ドライバーで下穴→丸穴→インパクトのプラスビットで木ネジ締め→木工用ボンド→ダボ処理をする。(前ページの完成写真は、木ネジ処理で仕上げたものです)



9

天板受けに透明アクリル板をはめこみ、その上から木の天板を乗せて完成!



6

天板受けの枠に脚部を取り付ける。下穴→丸穴→木工用ボンド→木ネジ締めの手順は上記と同じ。



2

アクリル板受けの丸棒を打つ。マルチインパクトドライバーの木工用ビットで深さ25の穴をあけて、割りバシで木工用ボンドをまわしつけ、木ヅチで丸棒をしっかりとたたき込む。(ダボ処理の手順は左ページで詳しく紹介)



3

天板受けの枠を組み立てる。木ネジの位置に印をつけ、下穴キリ小で下穴をあけてから木工用10で深さ10の穴をあける。接着部に木工用ボンドをつけて、インパクトドライバーで木ネジを締める。(木ネジを1本ずつ締めて仮止めをし、アクリル板がキチンと枠に収まるか確かめた後、完全に締める)。組み立てた後、四隅が直角になっているか確認。

こだわりのポイント

ダボ処理の手順



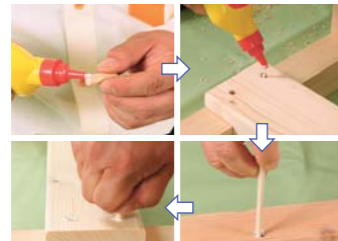
ダボ処理とは、木ネジでとめたあとが見えないように、丸穴をあけて木の丸棒(ダボ)を埋め込んで、きれいに仕上げる方法です。



5丸棒の飛び出した部分をノミで削るか、ノコギリで水平に切り落とす。ノコギリで切る時は、紙を1枚当てて木目に沿って切ると、傷のつき方も小さく、後のペーパーがけもし



6丸棒を切り落とした部分をサンドペーパーで磨いて木の面と一体化にする。



3丸棒の端と穴の中に木工用ボンドを入れて、割りバシなどの細い棒で穴の底までしっかりとつける。



4丸棒を木ヅチでたたき込む。はみだしたボンドは水で濡らした布かハブラシでよく拭き取る。(ボンドが残っているとニスで塗装した場合にその部分がムラになる)



1マルチインパクトドライバーの下穴用ビットで下穴をあけてから、木工用ビットで丸穴をあける。



2丸穴の中心に木ネジを締める。